

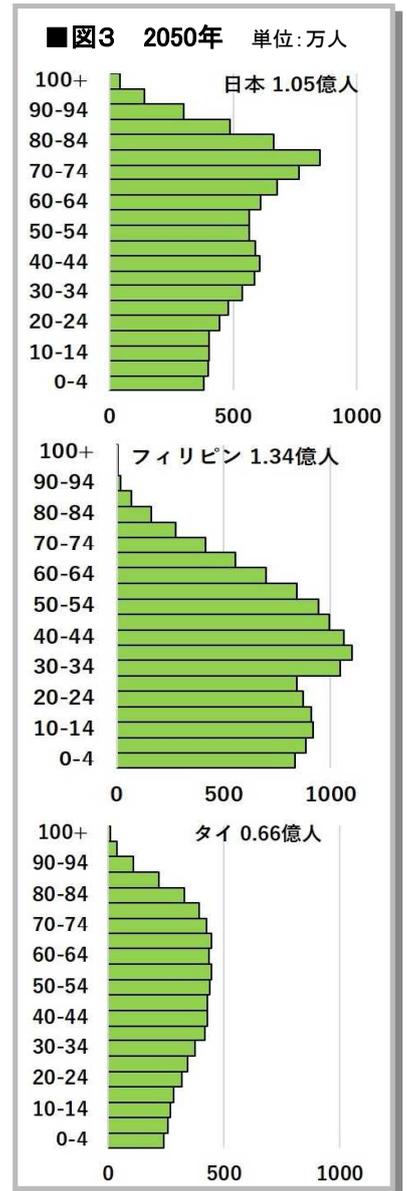
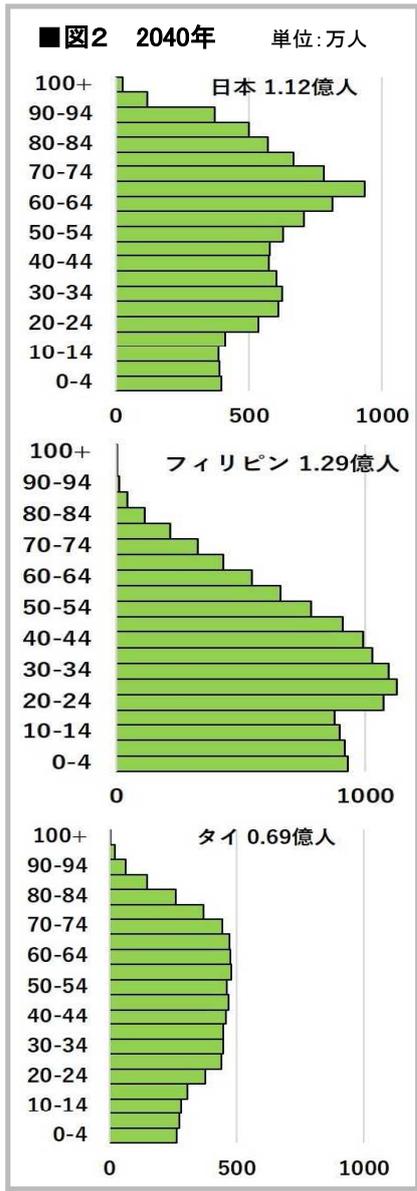
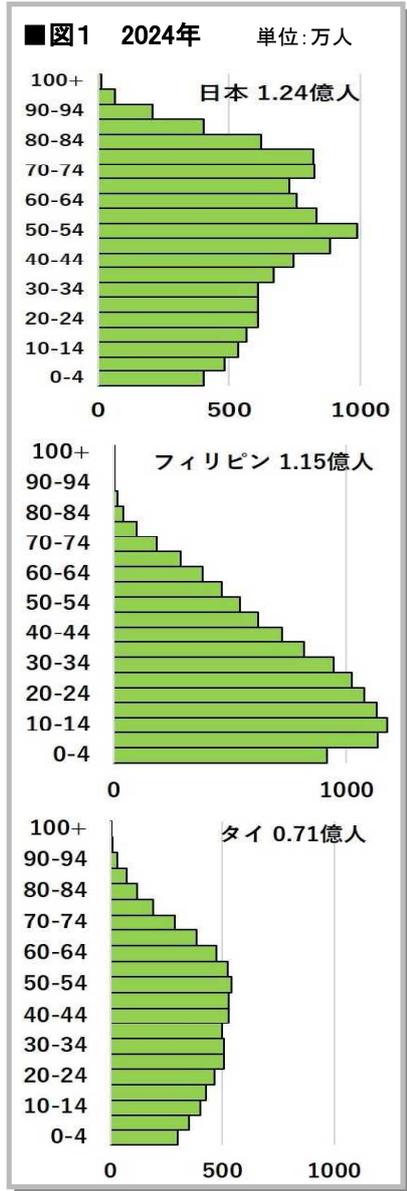


ポラリスリサーチレポート

2024年11月
No.103

少しずつ秋らしくなってきました。

前号のニュースレターで、世界の人口推計ランキングをお伝えしましたが、今月はその国の中から、日本、フィリピン（浜松市が人材獲得の覚書を締結する）、タイ（弊社のオフィスがある）の、2024年と2040年、2050年の年齢別人口構成を図にしました。



【お役立ち セミナー】デザイン+アート思考人材育成講座 無料

詳細はこちら↓

- ・日時 12月15日(日)と1月19日(日) 9:30~17:30
- ・会場 浜松市鴨江アートセンター
- ・主管 (一社)浜松創造都市協議会 (@ 静岡文化芸術大学地域連携センター内)
- ・参加対象者 **デザイナーやアーティスト等との協働を希望する経営者**
 - ・商品開発などに携わっている方、業務以外でクリエイティブな活動をしている方
 - ・アーティスト、デザイナー、クリエイター、演奏家など



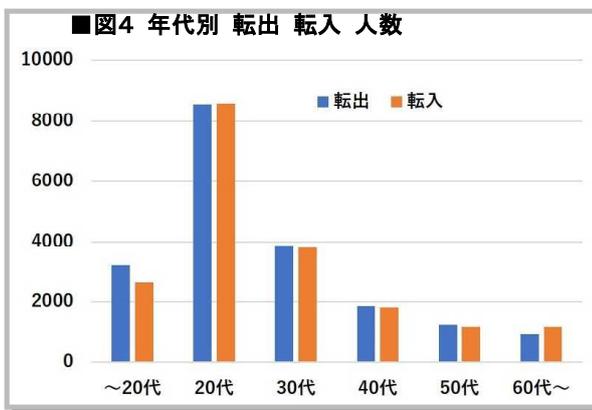
*多くのグローバル企業が用いるデザイン思考のプロセスや代表的な手法を学ぶとともに、ワークショップによる実践的な演習を通して、企業等がデザイン思考を採り入れるメリットについて考えます。また、高い創造性が要求されるアート思考についてビジネスへの展開や応用について検討します。

浜松市の定住人口 転出先と転入先

総務省の「住民基本台帳人口移動報告」によると、2023年一年間の浜松市の定住人口の移動人数は約 3.3 万人で、その内、市内の移動は約 1.3 万人、市外の移動は約 2 万人であった。

20代が全体の約 4割で、次いで30代、20代未満となっている。

東京23区や磐田市や名古屋



屋市、静岡市が多い。三大都市圏へは転出が多くなっているが、県内や三河の各市からは転入が多くなっている。

■表1 転出先と転入先 単位:人

| 市区 | 転出数 | 転入数 | 差 |
|----------|-------|-------|------|
| 1. 東京23区 | 1,851 | 1,141 | ▲710 |
| 2. 磐田市 | 1,284 | 1,373 | 89 |
| 3. 名古屋市 | 1,272 | 1,008 | ▲264 |
| 4. 静岡市 | 962 | 1,029 | 67 |
| 5. 横浜市 | 622 | 428 | ▲194 |
| 6. 袋井市 | 484 | 526 | 42 |
| 7. 湖西市 | 467 | 648 | 181 |
| 8. 豊橋市 | 464 | 693 | 229 |
| 9. 掛川市 | 393 | 414 | 21 |
| 10. 大阪市 | 290 | 177 | ▲113 |
| 11. 川崎市 | 283 | 148 | ▲135 |
| 12. 藤枝市 | 235 | 234 | ▲1 |
| 13. 牧之原市 | 231 | 228 | ▲3 |
| 14. 京都市 | 229 | 135 | ▲94 |
| 15. 豊田市 | 196 | 159 | ▲37 |
| 16. 富士市 | 181 | 215 | 34 |
| 17. 岡崎市 | 179 | 210 | 31 |
| 18. 沼津市 | 161 | 176 | 15 |
| 19. 豊川市 | 158 | 186 | 28 |
| 20. 焼津市 | 146 | 194 | 48 |

【 ニュースレター 解説&勉強会 】

本ニュースレターの解説&勉強会を ZOOM で行います。参加者同士で、ビジネススキルを高める「フラット」な勉強会です。

- ・日時 11月10日(日) 午前9:30~30分程度
- ・ファシリテーター 西川公一郎
- ・会場 ZOOM=ご自宅等からオンラインでご参加下さい
- ・対象 本「ポラリスリサーチレポート」の読者で、市場調査などに興味がある方等
- ・定員 3名程度(先着順)
- ・参加料 無料

お申し込み↓



* 内容&参加お申し込みは右のQRから

第3回 市場調査を行うタイミングは？ いつ行うのか？

前回、「市場調査は、将来を予測をし、経営や業務の判断を下すために行う」とお伝えしました。市場調査を行うタイミング(場面)は、主に、以下のような場合です。

1. 新規エリアの開拓
2. 新規事業の立ち上げ
3. 新商品や新サービスの開発
4. 既存の商品やサービスの改善
5. 既存の商品やサービスの拡大や展開

上記を大きく分けると、①新しい事業等を始める前と、②既存の事業等を評価する時となります。

②既存の事業等を評価し次の戦略を考え実行するために、大企業では、常に、社内に「市場調査」を専門に行う常設の部署がありますが、中堅・小規模企業では「調査」専属の人員確保は難しいので、経営幹部か営業や財務などが、統計データなどを利用して、定期的(月1回、半年に1回、1年に1回等々)に行います。

もちろん、外部の調査会社の利用も考えられますが、その場合は、社内でできない専門的な調査を委託するのが良いでしょう。



← バックナンバー

2024年10月25日執筆

ビジネスの セカンド オピニオン をご提案します

***** 事業展開&マーケット開拓・市場調査・人材開発 *****

合同会社ポラリス 〒430-0942 浜松市中央区元浜町86 2F ko-ichi@24kawa.org

執筆 西川公一郎 ((一財)日本総合研究所 客員研究員)

売上増加のための 市場調査 & 統計データ活用等を サポートします